



平成 19 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名 協和医科器械株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 池 谷 保 彦  
 ( J A S D A Q コード番号 : 3 0 5 2 )  
 問合せ先 取締役経営管理本部長 佐 野 良 直  
 ( T E L . 0 5 4 - 3 4 5 - 8 1 4 4 )

平成 19 年 6 月期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 6 月期(平成 18 年 7 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)の業績予想について、平成 18 年 9 月 15 日(上場日)付当社「平成 18 年 6 月期決算短信(連結)」及び同日付当社「平成 18 年 6 月期個別財務諸表の概要」において発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 19 年 6 月期連結業績予想の修正(平成 18 年 7 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	49,434	690	373
今回修正予想 (B)	49,511	436	243
増減額 (B - A)	77	△254	△130
増減率	0.2 %	△36.8 %	△34.9 %
(ご参考)			
前期実績(平成 18 年 6 月期)	48,353	650	308

2. 平成 19 年 6 月期個別業績予想の修正(平成 18 年 7 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	45,336	453	233
今回修正予想 (B)	45,183	227	119
増減額 (B - A)	△152	△226	△113
増減率	△0.3 %	△50.0 %	△48.8 %
(ご参考)			
前期実績(平成 18 年 6 月期)	44,237	391	179

### 3. 業績予想修正の理由

#### (個別)

売上高につきましては、病院移転新築案件に加えPET(陽電子断層撮影装置)等の大型医療機器が予定どおり販売できたため、ほぼ計画どおりとなる見込みであります。

経常利益につきましては、診療報酬改定を受けて医療機関がコストダウンへの取り組みを強化した影響により医療機器の売上総利益率が低下し、また販売競争激化により首都圏及び愛知地区における営業拡大が計画どおり進まなかったため、人件費をはじめとする販売費及び一般管理費の増加を吸収することができず、当初予想を226百万円下回り227百万円となる見込みであります。

その結果、当期純利益は当初予想を113百万円下回り119百万円となる見込みであります。

#### (連結)

連結の業績につきましては、上記した個別の要因に加え、連結子会社である(株)オズにおいても販売競争激化により主力商品の利益率が著しく低下したため、売上高はほぼ計画どおりですが、経常利益は当初予想を254百万円下回る436百万円、当期純利益も当初予想を130百万円下回る243百万円となる見込みであります。

以 上

(注)上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。